

PRIUS

プリウス 乗車定員：5名



おすすめスタイル

●ラゲージ一体泊

2列目シートを前に倒したラゲージ利用がお勧め

ラゲージ使用



シートでの就寝よりも、後席の背もたれを前に倒したラゲージでの就寝がお勧め。
前席は一番前にスライドし、リクライニングは前倒、座面は一番高くすると、より広く空間を確保できる

PHEV



プラグインハイブリッド車(PHEV)では、ラゲージの段差がなくフラットなスペースで就寝できる



後席の足元スペースに隙間があるので、段ボールや大きなリュックで埋めると、就寝するスペースを広くとることができる



倒した背もたれとラゲージには段差があるので、厚手のタオルや銀マットなどを置いて段差を解消するとよい



車の外で電気を使用する時は、外部給電アタッチメントを使用してドアと窓を閉めたまま電源コードを出し、車内への雨水や虫などの異物の混入侵入を低減することができる

シート使用



前席のリクライニングではそれほど水平にならないため、腰の部分はタオルやクッションなどで埋めて、足元のスペースは荷物などを置くと足を下ろさず休める



コンセント(AC100V・1500W)がセンターコンソール後部とラゲージルーム左側にあり、消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できる



PHEV

PHEVでは、AC 外部給電システムで車から外部に給電ができる



シートアレンジ POINT

体を水平にして寝るには

ラゲージは身長185cm以内なら2名(+幼児1名)が就寝できる
シート就寝は身長175cm前後までなら前席を使用

※足元のスペースを埋めて使用。

グレード：Z(2WD)

*グレードやオプションにより、掲載内容が異なる場合があります

PRIUS

プリウス 乗車定員：5名



おすすめスタイル

●ラゲージ体泊

2列目シートを前に倒したラゲージ利用がお勧め



シート使用

背もたれの両側は盛り上がっているが、座面は比較的フラットかつ広い。さらに前席のリクライニングは、水平近くまで傾けられる。足元も広いため窮屈さは感じないが、足を伸ばして体を水平にするには、多くの荷物が必要となる。左下の写真は30ℓのバッグに衣類数着とタオルを数枚足している



シートアレンジ



2列目シートを前に倒すには、シート上部にあるレバーを使用。細かな位置調整はできないが、左右分割で倒すことができる

ラゲージ使用



シートでの就寝よりも、後席の背もたれを前に倒したラゲージでの就寝のほうが、ストレスが少なく、よく寝られるのがプリウスシリーズの特徴。フロアの固さは、銀マットなどを敷いて解消したい

段差を解消すれば快適に寝られる



倒した背もたれとラゲージにできる段差さえ解消すれば、より寛げるスペースとなる。さらに2列目の足元のスペースも荷物で埋めれば、170cm以下の人も足を伸ばせる

シートアレンジ POINT

体を水平にして寝るには

シート就寝は身長175cm前後までなら前席を使用

※足元のスペースを埋めて使用。

後席は横向きで身長150cm以下1名のみ。その場合、前席は最大リクライニングは不可

ラゲージは身長170cm以内なら2名（+幼児1名）が就寝できる

*グレードやオプションにより、掲載内容が異なる場合があります

PRIUS PHV

プリウスPHV 乗車定員：4名



おすすめスタイル

●フロントシートリクライニング泊



シート使用

前席と後席が一体化できないため、シートで就寝するなら前席をリクライニングするのみ。リクライニングの角度はかなり水平に近いが、背もたれと座面の段差は大きい。足元のスペースに30ℓクラスのバッグ+多めのタオルや衣類があれば、より快適になる



シートアレンジ



後席を前に倒す際は、背もたれの上にあるレバーを操作しながら、シートを前傾させる。ヘッドレストを外す必要もなく、そのまま動作可能

ラゲージ使用



PHVで寝るなら、断然おすすめはラゲージ就寝。横幅が1360mmあるので、大人2名+幼児ならぎりぎり並んで寝られる。背もたれとラゲージの段差はやや大きいですが、タオル&衣類で十分対応可能



足元のスペースを埋めれば身長180cm前後までなら奥行きは十分。ただし、30ℓクラスのバッグとタオル、衣類は多めに。段差解消にも必要だ

シートアレンジ POINT

体を水平にして寝るには

シート就寝は身長175cm前後までなら前席を使用

※足元のスペースを埋めて使用。

後席はセンターアームレストがあるので、横向き就寝は不可

ラゲージは身長150cm以内なら2名(+幼児1名)が就寝できる

*グレードやオプションにより、掲載内容が異なる場合があります